

<日本文学専攻>

No.	論文題名
1	江戸川乱歩「蟲」「芋虫」における逸脱者—救済される「陰獣」と「けだもの」—
2	「万葉五賦」の形成とその背景
3	泉鏡花〈怪異〉小説の研究—「夜行巡査」「高野聖」「眉かくしの霊」—
4	中島敦の「身辺小説」—『過去帳』と「斗南先生」—
5	江戸期読本『壺菫』の研究—「吉備津の釜」・『怪談奇縁』との比較を中心に—
6	安部公房文学における「失踪者」—「失踪三部作」から『箱男』へ—
7	『源氏物語』「帚木」巻における諷諭詩の役割と引用特色—諷諭詩と女性像の成立・暗示・発展の関係を中心に—
8	現代日本語における直喩語の研究

<英文学専攻>

No.	論文題名
1	Before Nao's Diary: A Tale for the Time Being and Social Constructionist Narrative Therapy

<仏文学専攻>

No.	論文題名
1	他者性の視点からジャン・ジュネ『恋する虜』を読む
2	複合過去と半過去の習得に必要な視点は何か
3	ジュール・ルナール『にんじん』の世界

<独文学専攻>

No.	論文題名
1	トーマス・マン『小フリーデマン氏』における身体障害者の「幸福」と「破滅」

<演劇学専攻>

No.	論文題名
1	1960年代の日本の劇作家は『ゴドーを待ちながら』をどのように受容したのか
2	大正期の新舞踊を支えた要素と大正という時代—新舞踊運動と大正ロマン—

<史学専攻/日本史学専修>

No.	論文題名
1	律令制度下の越後国に関する—考察—調・庸の京進における貢納期限変更—
2	「国民の海軍」の形成—イベント型宣伝に注目して—
3	婦人雑誌にみる天皇家の家庭像の変遷—美子・節子・良子を中心に—
4	鹿地亘の思想変遷とその源泉としての亡命経験—日本「亡命知識人」という視座—
5	宇垣軍縮による部隊廃止・転営の諸相—地域社会との関わりを中心に—
6	新嘗祭・月次祭の班幣の意義と時代的特徴—班幣社の分析を手がかりとして—
7	明治初年の改革政策に対する島津久光の対応—廃藩置県を中心として—

<史学専攻/アジア史専修>

No.	論文題名
1	1920年代前半のイギリスとチベット改革派にとってのギャンツェー英語学校（1923-26年）の校長フランク・ラドロウの日記を中心にー
2	元代の賜与における羊の位置づけ
3	李鴻章の日本観を再考する
4	1920年代広州の教育権回収運動について

<史学専攻/西洋史学専修>

No.	論文題名
1	19世紀初頭の流刑植民地ニューサウスウェールズにおける社会構造の変容ーラクラン・マクウォリー総督の統治期を中心にー

<史学専攻/考古学専修>

No.	論文題名
1	古墳時代関東における鉄鍬の型式学的研究
2	縄文時代前期後半における漆工芸の展開
3	後期旧石器時代における尖頭器石器群の発達とその背景ー狩猟採集民の移動形態と技術選択ー

<地理学専攻>

No.	論文題名
1	檜枝岐歌舞伎の存立基盤と伝承への「原動力」

<臨床人間学専攻/臨床心理学専修>

No.	論文題名
1	大学進学決定の過程における親子間葛藤ー青年の感情・行動に着目してー
2	余暇活動がレジリエンスに及ぼす影響ー青年期の自我同一性に着目してー
3	青年期の自立と親の夫婦関係との関連ー夫婦間葛藤場面での親の行動・青年の葛藤への巻き込まれおよび家族機能に注目してー
4	クライアントの悩みの「話せなさ」はどのように変化するかー「来談に至るまでに生じる変化」及び「来談開始後に生じる変化」に注目してー
5	中学生の"キャラ"を用いた友人関係が精神的健康に及ぼす影響ー友人グループの状態に注目してー
6	TATにおける語り手の体験の検討ーインタビューを用いた基礎的研究ー
7	過剰適応における認知行動的要因とその変容に関する研究